

平成30年度

全国高等学校定時制通信制体育大会

第45回 バレーボール大会

開 催 要 項



期日 平成30年8月1日（水）～8月5日（日）

主催 (公財)全国高等学校定時制通信制教育振興会 (公財)全国高等学校体育連盟
(公財)日本バレーボール協会

後援 厚生労働省 スポーツ庁 (公財)日本体育協会 神奈川県教育委員会
全国定時制通信制高等学校長会 全国高等学校定時制通信制副校長・教頭協会
平塚市 平塚市教育委員会 (財)神奈川県バレーボール協会
平塚市バレーボール協会 (公財)石澤奨学会 日刊スポーツ新聞社 *NHK*

主管 (公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部バレーボール専門部
神奈川県高等学校体育連盟

平成30年度 第45回全国高等学校定時制通信制バレーボール大会

- 主催 (公財)全国高等学校定時制通信制教育振興会 (公財)全国高等学校体育連盟
(公財)日本バレーボール協会
- 後援 厚生労働省 スポーツ庁 (公財)日本体育協会 神奈川県教育委員会
全国定時制通信制高等学校長会 全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会
平塚市 平塚市教育委員会 財団法人神奈川県バレーボール協会
平塚バレーボール協会 (公財)石沢奨学会 日刊スポーツ新聞社 NHK
- 主管 (公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部バレーボール専門部
神奈川県高等学校体育連盟
- 1 開催期間 平成30年8月1日(水)～8月5日(日)
- 2 会場 ひらつかサン・ライフアリーナ(メイン会場)
神奈川県平塚市中堂246-1 電話0463-25-0011
トッケイセキュリティ平塚総合体育館(サブ会場)2日(木)
神奈川県平塚市大原1-1 電話0463-35-2255
- 3 参加資格 (1) 全国高等学校定時制通信制体育大会開催基準要項13の(1)から(11)の規定を満たしていること。
(2) 参加選手はあらかじめ健康診断を受け、学校長の承認を必要とする。
(3) 以下の生徒の参加については認めない。
①聴講生 ②当該校において卒業を目的としない生徒 ③意図的な留年を繰り返り返し、競技種目を越えて連続で出場する生徒 ④通信制課程に所属し、高校生としての教育活動が著しく損なわれている者 ⑤別途定める「全国高等学校定時制通信制体育大会における個人情報及び肖像権に関する取り扱い」の承認を得られない者 ⑥参加費の未払いな者 ⑦その他、各競技専門部が定める「定通大会」参加資格及び規定に反する者及び不良行や大会運営上支障があると判断され、参加が不適切であると認められた者
(4) 当該年度に、JVAメンバー制度に登録した生徒であること。
- 4 競技規則 2018年度版(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
但し、ネットの高さは男子2m35cm、女子2m15cmとする。
- 5 競技方法 (1) 男女とも全試合3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
(2) 男女とも各ブロック4チームずつによる予選グループ戦を行い、その内勝ち上がった3チームが、決勝トーナメントに進む事ができる。
但し、出場チームによっては、前年度の結果により、予選グループ戦を免除するチームがある。
(3) 決勝トーナメントの組み合わせは、抽選会にて決定する。
- 6 使用球 (公財)日本バレーボール協会検定球とする。
平成30年度は男子ミカサ(MVA300)、女子モルテン(V5M5000)を使用。
- 7 チームの構成 (1) 同一学校にて課程別に編成する。(合同チームについては別規定)
(2) 1チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手18名以内とする。但し、監督は当該学校の教員(教諭・助教諭・常勤講師・助手)とし、コーチ及びマネージャーは職員または生徒でも差し支えない。
(3) ベンチスタッフは8月1日の指導者講習会を少なくとも1名は受講すること。
- 8 出場チーム数 (1) 同一登録チームから出場できるチーム数は、1チーム限りとする。
(2) 各都道府県から出場できるチーム数は男女各1チーム。但し、北海道及び東京より出場できるチーム数は、男女各2チームとする。
(3) 開催地枠として、開催地 神奈川県は、男女各2チーム出場できる。
(4) 優勝・準優勝都道府県枠として、平成30年度大会は、神奈川県と北海道の男子、奈良県と岐阜県の女子は出場チームを1チーム増やすことができる。
(5) 特別枠として、各都道府県予選参加チームが男女各5チーム以上あった場合は、各都道府県出場数を男女各1チーム増やすことができる。
- 9 予選 予選については各都道府県高体連定時制通信制部バレーボール専門部に任せる。

- 10 服 装 (1) 全員統一したユニホームを着用し、学校名を表示すること。個人名は表記してはならない。
 (2) 胸番号、背番号、キャプテン章、監督章、コーチ章、マネージャー章は規定のものをつけ、特に番号は1～18までの一連番号とすることが望ましい。
 (3) 新にユニフォーム（シューズ・ソックス等も含む）を作る時は、（公財）日本バレーボール協会公認メーカーの物とすること。

- 11 表 彰 (1) 男女とも、3位まで賞状とメダルを授与する。
 (2) 男女とも、優勝旗・優勝杯（各々持ち回り）を授与する。
 (3) 男女とも、上位チームから優秀選手（ベスト6）を選出し、賞状などを授与する。
 (4) 男女とも、敢闘選手を選出し、（公財）石沢奨学会理事長賞を授与する。

12 申し込み方法 申込用紙に必要事項を記入の上、その他必要な書類を添えて、下記申込先に書留にて郵送すること。

- (1) 申込締め切り日 平成30年6月27日（水）
 (2) 申 込 先

〒310-0804 茨城県水戸市白梅2-10-10
 茨城県立水戸南高等学校通信制
 全国高体連定通部バレーボール専門部事務局 益子 悦彦

- 13 参 加 費 (1) 1チームにつき 金40,000円
 (2) 振り込み期限 平成30年6月27日（水）
 (3) 振 込 先

みずほ銀行 千住支店 1328658 井上聡子

※振り込み名は、**チーム名（学校名男女）**としてください。

- 14 抽 選 (1) 予選グループ戦の抽選は、6月30日（土）に主管側で行い、その結果をホームページに掲載する。その際に、前年度の上位3位チーム（ベスト4）と、開催地第1代表をシードする。
 (2) 決勝トーナメントの抽選は、8月2日（木）予選グループ戦終了後、女子はひらつかサン・ライフアリーナ、男子はトッケイセキュリティ平塚総合体育館にて、決勝トーナメント出場チームのキャプテンにより行う。

- 15 宿泊について (1) 宿 舎 平塚市・厚木市・秦野市周辺のホテル・ビジネスホテルなど
 (2) 宿 泊 料 金 一人一泊2食付き 9,200円～11,000円
 (税・サービス料込み)
 一人一泊朝食付き ツイン(4,700円×2～6,000円×2)
 (税・サービス料込み)
 (ビジネスホテル) シングル6,800円～8,900円

昼食弁当代 870円（税込み）

- (3) 申 込 方 法 **宿泊要項を参照の上**、所定の用紙に記入し、参加申込書と同封して申し込むこと。

- 16 連絡事項 (1) 監 督 会 議 8月1日（水） 12:00～13:00 ひらつかサン・ライフアリーナ
 ※出場チームは日本協会登録一覧表を持参、提出して下さい。
 (2) 指 導 者 講 習 会 8月1日（水） 13:00～15:00 ひらつかサン・ライフアリーナ
 ※受講者は、写真(30mm×40mm)を持参すること。
 (3) 開 会 式 8月1日（水） 16:00～17:00 ひらつかサン・ライフアリーナ
 ※出場チームは、統一された服装で全員参加すること。
 その際、部旗または簡易校旗を持参すること。
 (4) 事 前 練 習 予選グループ戦実施のため、事前練習はありません。
 (5) 必ず事前に参加者要項を確認しておくこと。
 (6) 大会に関する問い合わせについては、下記バレーボール専門部まで。

全国高等学校定時制通信制バレーボール大会事務局
 携帯番号 090-5444-5008（益子）
 メールアドレス t2_volley@yahoo.co.jp